

教 育 研 究 業 績 書

2020年 5月 1日

氏名 堀 じゅん子

研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド
1. デザイン学	1) グラフィックデザイン 2) イラストレーション 3) 情報デザイン (メディア・コミュニケーション、コンテンツ・デザイン) 4) デザイン史・デザイン論
2. 芸術学	5) 表象文化論 (視覚文化論) 6) 芸術表現
3. 地域研究 (グローバル・スタディーズ)	7) 地域間比較研究 (ジャポニズム)

教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項

事 項	年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例 ＜具体例＞ 1) 「メディアデザイン基礎Ⅲ」の 学生教育指導	平成25年4月 ～平成26年8月	学部2年次の学生を対象として、表意文字としての「漢字」を題材に、タイポグラフィーの基礎と応用を指導した。文字のかたちと成り立ちを理解し、文字の意味を伝えるデザインを学ぶため、和文レタリングの基礎、商品ロゴのほか、漢字の一部を具象的な図形に変形させ、漢字の意味をより感覚的に伝えるグラフィック作品を制作する、という指導方法を考案した。タイポグラフィーの基礎固めのため、関連の資料を豊富に準備、配布して指導をおこなった。
2) 「グラフィックデザイン研究ⅢB」の 学生教育指導	平成25年4月 ～平成25年8月	4年次のグラフィックデザイン研究ⅢBでは、美唄市商工会議所の協力を得て、美唄の商品とともに美唄市のブランディングを行うことを目的として、新商品の提案からパッケージデザイン、プロモーションまでの企画を研究課題とした。調査段階では、現地調査も実施し、授業終了後は実際に企画書にまとめたものを先方に提案することも視野に入れた授業を行った。
3) 防災広報におけるデザインに 関する官学連携授業	平成25年9月 ～平成25年11月	国土交通省北海道開発局札幌開発建設部札幌河川事務所との連携により、豊平川の防災広報のためのサインデザインを授業に取り入れ、現地視察、デザイン、担当部署へのプレゼンテーションを行った。
4) 地域おこしとブランディング に関する実習課題	平成26年4月 ～平成26年7月	4年生前期のグラフィックデザイン研究ⅢBでは、同じくⅢAの授業との連携により、狸小路7丁目の町おこしをテーマとして、新規に開店する店舗の企画とブランディング、広告展開、及び、フリーペーパーの編集という一連の作業を行った。
5) 卒業制作指導	平成25年4月～	グラフィックデザイン専攻の卒業制作指導。
6) 卒業論文指導	平成26年4月～ 平成27年3月	放送大学からの依頼により、非常勤講師として、教養学部「人間と文化」コース履修生の卒業論文の指導を行った。
7) 地域研究 (国際地域間比較研究) に関する講義	平成27年7月	放送大学北海道学習センターにおいて、専門科目：人間と文化の面接授業として、講義科目「浮世絵と東西文化の交流」を担当し、ジャポニズムが19世紀後半以降の芸術、デザイン、写真、映像などの分野に与えた影響についての講義を行った。

事 項	年月日	概 要
8) 防災広報におけるデザインについての官学連携授業	平成26年10月 ～平成27年11月	前年の授業の成果をもとに、グラフィックデザイン専攻3年生の授業で、国土交通省北海道開発局札幌開発建設部札幌河川事務所との連携により、豊平川の防災広報のためのサインデザインを行い、提案した。
9) 環境広報・企業広報に関する産学連携授業	平成27年6月～ 8月	企業の社会活動におけるアートの可能性をテーマとして、DCMホームマック(株)CSR委員会からの依頼により、イラストレーション選択学生を対象として、地域社会と連携した緑化事業のための育苗用ポットのデザインサンプルづくりを行い、大規模店舗内での作品展示に参加した。
10) 修士論文指導	平成28年4月～ 平成30年3月	放送大学大学院客員教授として大学院人文学プログラムの修士論文指導。
11) 卒業論文指導	平成29年4月～ 平成30年3月	放送大学非常勤講師として、教養学部「人間と文化」コースの卒業論文指導。
12) 「メディア基礎B」の 学生教育指導	平成28年9月～	メディア表現領域1年生を対象とした、新カリキュラムによる基礎科目「メディア基礎B」で、「絵本」の制作を通して、＜時間軸の表現＞をテーマに、ウェブや映像等にも応用可能な時間経過と物語展開の表現の基礎力を養う授業を行った。
13) 「グラフィックデザイン研究ⅡB」における北海道庁農政部との連携による授業	平成29年4月～ 平成30年3月	道庁農政部が推進する事業、グリーン・ツーリズム「農たび・北海道」のシンボルロゴ制作にあたり、北海道庁から本学への委託を受け、メディア表現領域グラフィックデザイン専攻3年生の「グラフィックデザイン研究ⅡB」の演習課題としてこれを取り上げた。完成した学生作品は道庁赤レンガ庁舎でプレゼンテーションを行い、審査の結果、1点の作品が選考されて、平成30年度以降実際に使用されることになった。3月、道庁本庁舎において、本学と、制作した学生の表彰式が行われた。
14) 「グラフィックデザイン研究A」の学生教育指導	平成30年4月～	メディア表現領域グラフィックデザイン専攻3年生を対象とした新カリキュラム、「グラフィックデザイン研究A」で、①タイポグラフィ、②エディトリアル、③ポスターデザインの演習を通して、＜言葉とビジュアルの関係＞を追究する授業を行った。特にポスターデザインでは、旧カリキュラム「グラフィックデザイン研究ⅡB」で行った北海道庁農政部との連携授業の内容を発展させ、当該部署の協力を得つつ、「農たび・北海道」の事業広報のためのポスター制作を行い、コンセプトメイキングから実制作の過程について実社会とのかかわりの中から学ぶ授業を行っている。
15) 北海道庁農政部と札幌大谷大学との連携事業「農たび・北海道」をテーマとした授業	平成30年4月～ 2019年3月	平成30年度に選考された「農たび・北海道」のロゴマークを使用して、グラフィックデザイン専攻の授業でグリーン・ツーリズム「農たび・北海道」のPRポスターを制作し、学生全員の作品を北海道庁に提案した。これらのポスターを用いて1年間にわたるPR活動を、北海道庁農政部と札幌大谷大学との連携事業として行った。栗山町への現地研修後、ポスターは道庁1Fロビーでの展示、さらに全道各地の「農たび」取り組み地域の人々が参集する100名規模の研修会でのプレゼンテーション、東京の物産展での展示等の発表機会を得た。
16) 学生展の指導	2019年2月	グラフィックデザイン、情報デザイン専攻3年生の合同で例年行っている展覧会「3年展」の指導。今年度の会場は、4丁目プラザギャラリー「4プラホール」。

事 項	年月日	概 要
1 7) キャリア支援プログラム 地域インターンシップ 「農たび・北海道」の指導 (道庁農政部・社会学部との連 携による)	2019年4月～ 2020年3月	昨年・一昨年に続き、2019年度は、キャリア支援プログラム地 域インターンシップとして、道庁農政部との連携事業により、 グラフィックデザイン研究3年生の授業で、「農たび・北海道」 PRをテーマとして取り上げ、今年度はPRグッズのデザインの 指導を行った。農政担当者や社会学部学生・教員のコラボレ ーションにより、ワークショップ、道庁ロビーでの作品展示、 栗山町での現地体験、余市、南区砥山への動画取材などを実 施し、12月には道庁主催の道内諸地域の「農たび」取り組み地 域の人たちが参集する「ネットワーク研修会」でプレゼンテ ーションとワークショップを行った。また2月には、「3年展」 に全員の作品を出品した。
1 8) 台湾・日本の学生による短期 交流デザインワークショッ プへの参加	2019年8月11日 ～16日	台湾から、雲林科学技術大学、台中科学技術大学、華梵大学の 学生教員を札幌に迎え、札幌市立大学をホスト校として、2019 年度より札幌大谷大学も参加して、台日学生の混成チームに よるデザインワークショップを行った。6日間で、“Design for Human Bond in Sapporo”をテーマにデザイン、制作、発表し た。
1 9) キャリア支援プログラム 海外研修 (中国)	2019年11月8日 ～14日	海外研修 (中国、雲南省昆明市) に随行し、雲南大学滇池学 院を中心に、雲南大学、雲南民族大学、雲南師範大学等現地の 大学と札幌大谷大学との間で、日中学生による学術・芸術交 流のイベントに参加した。また、雲南民族村、雲南省博物館等 の市内見学から、中国の伝統文化、雲南の少数民族、また現在 の中国の現状などについて見聞を広げた。
2 0) 学生展での課題作品発表	2020年2月14日 ～18日	グラフィックデザイン専攻3年生による展覧会「さんねん展」 (4丁目プラザギャラリー「4プラホール」) で、3年生の授業で 制作したポスター、イラストレーション、「農たび・北海道」 のコンセプトボードとサンプルの作品発表を行った。
2 作成した教科書、教材 〈具体例〉 「In Designの使い方」	平成25年9月	グラフィックデザインコースの学生用に、ソフトウェアの自 習用テキストとして制作した。
3 教育上の能力に関する大学等の 評価 1)		※記入不要
4 実務の経験を有する者について の特記事項		
1) 北海道内学生 企画展「アート に触れる2013」企画・運営 指導	平成25年9月	北海道デザイン協議会と、札幌駅前通まちづくり株式会社の 共催により、札幌市地下歩道空間(札幌駅側スペース)におい て、北海道内10校の大学、短大、専門学校の学生参加による展 覧会を企画、運営、指導。
2) 北海道内学生 企画展「アート に触れる2014」指導	平成26年10月	北海道デザイン協議会と、札幌駅前通まちづくり株式会社の 共催により、札幌市地下歩道空間(札幌駅側スペース)におい て、北海道内の大学、短大、専門学校の学生参加による第4回 目の展覧会の企画・運営・指導。
3) 第14回「北方領土の日」ポス ターコンテスト審査員	平成27年11月	北海道庁北方領土対策本部からの依頼により、「北方領土の 日」の周知を図ることを主旨とした、第14回(平成27年度)「北 方領土の日」ポスターコンテストの審査員を務めた。

事 項	年月日	概 要
4) 台湾産業・デザイン視察、及び台湾デザインセンターとの交流事業	平成28年11月	北海道デザイン協議会の主催により、2016年世界デザイン首都に選定された台北市を訪れ、現地の協力を得ながら、産業・デザインの現況についての視察、及び、台湾政府の機関である台湾创意设计中心（Taiwan Design Center）と北海道在住デザイナーとの交流と情報交換を行った。
5) 札幌国際芸術祭連携事業 DCMホームマック「カミネッコンアート」ワークショップ指導	平成29年8月	札幌国際芸術祭連携事業として、札幌駅前通地下歩行空間において、企業CSRとして植樹活動を長年行ってきたDCMホームマックとの協働により、「カミネッコンアート」ワークショップの指導を本学学生とともに行った。カミネッコンアートは、再生ダンボールの植樹用ポット「カミネッコン」に絵を描き、アートの森づくりをするという趣旨のプロジェクトである。
6) 第16回「北方領土の日」ポスターコンテスト審査員	平成29年11月	北海道庁北方領土対策本部からの依頼を受け、「北方領土の日」の周知を図ることを主旨とした、第16回(平成29年度)「北方領土の日」ポスターコンテストの審査員を務めた。
7) 障がい児支援交流事業「まちなかの子ども美術館」第3回コンクール審査員	平成30年9月	特定非営利活動法人アイビーの主催による、障害を持った子どもたちの絵画展「まちなか子ども美術館」第3回絵画コンクール審査員。
8) 三都市+ONE デザイン交流会議 in Sapporo 2018 企画・運営	平成30年11月	道内各地のデザイン団体（旭川デザイン協議会、旭川広告デザイン協議会、函館デザイン協議会、とかち帯広デザイン振興協議会、北海道デザイン協議会）が合同で、毎年いずれかの都市で開催しているシンポジウム及び交流イベントのホスト団体の理事として、札幌大会の企画・運営に携わった。
9) 第17回「北方領土の日」ポスターコンテスト審査員	平成30年11月	北海道庁北方領土対策本部の依頼により、「北方領土の日」の周知を図ることを主旨とした、第17回(平成30年度)「北方領土の日」ポスターコンテスト審査員。
10) 障がい児支援交流事業「まちなかの子ども美術館」第4回コンクール審査員	2019年3月	障害を持った子どもたちの絵画展「まちなか子ども美術館」第4回絵画コンクール審査員。
11) 「三都市+ONE デザイン交流会議 in 旭川」参加。及び「旭川デザインウィーク」視察	2019年6月22日～23日	旭川を会場に開催された、道内4都市のデザイン団体（旭川デザイン協議会、旭川広告デザイン協議会、函館デザイン協議会、とかち帯広デザイン振興協議会、北海道デザイン協議会）合同のデザイン会議に参加し、同時期に開催されていた「旭川デザインウィーク」を視察。
12) 第18回「北方領土の日」ポスターコンテスト選考委員会座長	2019年11月	北海道庁北方領土対策本部の依頼により、「北方領土の日」の周知を図ることを主旨とした、第18回(2019年度)「北方領土の日」ポスターコンテスト選考会で座長を務めた。
5 その他		
職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項		
事 項	年月日	概 要
1 資格、免許		
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1) 北海道イラストレーターズクラブα幹事	平成25年4月～平成26年3月	北海道イラストレーターズクラブα幹事。
2) 日本ろう者劇団札幌公演「手話狂言特別公演」	平成25年11月	社会福祉法人トット基金の付帯劇団「日本ろう者劇団」による、ろう者が、三宅狂言会の指導のもとに本格的な狂言を演じる、「手話狂言札幌特別公演」のプロデュース。及び広報物全般の企画制作を行った。

事 項	年月日	概 要
3) 「第14回PIARC国際冬期道路会議 アン ド ラ 大 会 (X IV International Winter Road Congress, Andorra 2014)」日本政府(国土交通省)出展パビリオン アートディレクション	平成 26 年 1 月 ～2 月	アンドラ公国、アンドララベリャ市で開催された世界道路協会(Association mondiale de la Route)主催による国際冬期道路会議に、日本政府(国土交通省)が冬期の道路技術に関する展示を行うためのエグジビションブースのデザイン・設計を行い、またアートディレクターとして現地での施工監督と運営に携わった。
4) 文部科学省 小学校 5・6 年生 向け道徳教育用教材のイラスト レーション	平成 26 年 3 月	文部科学省が全国の小学校に配布する道徳教育用教材、『私たちの道徳 小学校 5・6 年』のイラストレーションを担当。
5) 文部科学省 中学生向け道徳教 育用教材のイラストレーション	平成 26 年 3 月	文部科学省が全国の中学校に配布する道徳教育用教材、『私たちの道徳 中学校』のイラストレーションを担当。
6) 道徳教育用教材(大阪府教育委 員会)のためのイラストレーシ ョン	平成 26 年 3 月	大阪府教育委員会発行の道徳教育用教材『「大切なところ」を見つめなおして』のイラストレーションを担当。
7) 『Humobility World』博物館展 示物の制作	平成 26 年 11 月～12 月	ダイハツ工業が 100 周年を記念して大阪に開館した史料展示館『Humobility World』のための展示物(絵本)の制作。
8) 『緑の手づくりー自然に近い森 をつくる「生態学的混播・混植 法」の成り立ちと広がり』イラ ストレーション	平成 27 年 4 月	吉井厚志, 岡村俊邦共著による電子書籍『緑の手づくりー自然に近い森をつくる「生態学的混播・混植法」の成り立ちと広がり』(Kindle 版)表紙及び本文中イラストレーションを制作。
9) 『『緑の手づくり』発刊記念フ ォーラム』ゲストスピーカー	平成 27 年 5 月	上記電子書籍発刊を記念して札幌紀伊国屋書店で行われたフォーラムのゲストスピーカーとして、「豊平川左岸緑地『ホロヒライタイ』森と草っぱらの 15 年」と題した発表を行った。
1 0) 北海道デザイン協議会理事	平成28年11月	北海道デザイン協議会理事に選任。
1 1) 「第 15 回 PIARC 国際冬期道 路会議グダンスク大会 (X V International Winter Road Congress, Andorra 2018)」日 本パビリオン アートディレク ション	平成 30 年 2 月	2010 年カナダ、ケベックシティ、2014 年アンドラ公国、アンドララベリャに続き、2018 年 2 月ポーランドのグダンスク市で開催された、世界道路協会(Association mondiale de la Route)主催による国際冬期道路会議に、日本政府(国土交通省)が出展するブースのデザイン・設計を行い、またアートディレクターとして現地での施工監督と運営に携わった。
1 2) 平成 30 年度 小学校道徳教 科書 イラストレーション	平成 30 年 3 月	平成 30 年度用 小学校道徳教科書、『小学生の道徳 5』、『小学生の道徳 6』(廣済堂あかつき)のイラストレーションを担当。
1 3) 北海道農政部「農たび・北 海道」アドバイザー	平成 30 年 11 月～2019 年 3 月	北海道農政部より、グリーン・ツーリズム「農たび・北海道」のプロモーションに関する芸術作品の制作、および事業に関連のある研修会の催行やフォーラム等の開催に関するアドバイザーの依頼を受け、兼任した。
1 4) 北海道農政部「農たび・北 海道」アドバイザー	2019 年 11 月～ 2020 年 3 月	北海道農政部が推進する、グリーン・ツーリズム「農たび・北海道」のプロモーションに関する芸術作品の制作、および事業に関連のある研修会の催行やフォーラム等の開催に関するアドバイザー。
1 5) 令和 2 年版 小学校道徳教 科書イラストレーション	2020 年 3 月	令和 2 年度用 小学校道徳教科書、『小学生の道徳 5』、『小学生の道徳 6』(廣済堂あかつき)。
1 6) 十勝岳大正泥流 CG 映像のた めの原画及びイラストレーショ ン	2020 年 3 月	体験者聞き取りによる十勝岳大正泥流の CG 映像再現(1997 版の改訂)のための原画、およびパンフレット用イラストレーション。
4 その他		

研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名	概 要
(著書) 1. 北海道イラストレーターズクラブα『マイワークvol. 28』	共著	平成25年11月	北海道イラストレーターズクラブα, (pp. 72-73).	北海道イラストレーターズクラブα 会員作品集。
2. 北海道イラストレーターズクラブα『マイワークvol. 29』	共著	平成27年11月	北海道イラストレーターズクラブα, (pp. 72-73).	北海道イラストレーターズクラブα 会員作品集に、作品掲載。
3. 北海道イラストレーターズクラブα『マイワークvol. 30』	共著	平成29年11月	北海道イラストレーターズクラブα, (pp. 80-81).	北海道在住のイラストレーターによって1973年に発足した全道組織、北海道イラストレーターズクラブαが隔年で発刊している作品集『マイワーク』の30号に、作品掲載。
4. 北海道イラストレーターズクラブα『マイワークvol. 31』	共著	2019年9月	北海道イラストレーターズクラブα, (pp. 84-85).	北海道イラストレーターズクラブαが隔年で発刊している作品集『マイワーク』31号に、作品掲載。
(学術論文) 1. 「イギリスのポスター美術におけるジャポニスム—雑誌『The Poster』をてがかりに」	単著	平成 27 年 3 月	札幌大谷大学札幌大谷大学短期大学部紀要 45	19 世紀末に発刊された雑誌『The Poster』に掲載された 2 本の論文を通して、イギリスのポスター美術におけるジャポニスムの展開と影響の拡散の過程について考察した論文
2. 「浮世絵版画と時事的情報—国芳と広重の場合」	単著	平成 28 年 3 月	札幌大谷大学・札幌大谷短期大学部紀要 46 号	2015～16 年にかけてパリで開催された歌川国芳展及び <i>L'estamp visionnaire de Goya à Redon</i> 展に取材し、19 世紀における版画と時事的情報の関係性とその表現について、特に国芳と広重の浮世絵版画を取り上げて検討した。
3. 「イラストレーションとナラティブ及び時間軸の関係—メディア表現の基礎演習と応用のために」	単著	平成 28 年 3 月	札幌大谷大学・札幌大谷短期大学部紀要 47 号	これまでに行ったグラフィックデザイン、及びイラストレーションの授業での実践から、今日のメディア表現に欠かせない、ビジュアルとテキストの関係、また時間軸による展開のための基礎演習について論じた。
4. 「グリーン・ツーリズム「農たび・北海道」の広報におけるデザインと社会連携の試み」	共著	2019 年 3 月	札幌大谷大学・札幌大谷短期大学部紀要 49 号	グリーン・ツーリズム「農たび・北海道」の広報に関わる行政、地域、大学の連携と協働の1年間の活動を振り返り、農山漁村の抱える問題と、それへの積極的な対策としての都市と農村を結ぶ農村ツーリズム、及び農業デザインというジャンルの可能性について検討した。

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名	概要
(学術論文) 5.「海外研修—中国雲南省昆明市の大学との交流」	共著	2020年3月	札幌大谷大学・札幌大谷短期大学部紀要 50号	中国雲南省昆明市への海外研修で学生たちと共に体験した現地大学との学術・芸術・文化交流の記録。そこから中国の高等教育システム、地方拠点都市としての昆明市の発展、雲南省少数民族の現況、文明の十字路としての雲南の歴史と現在など、急速に変化を遂げつつある現代中国の背景について考察した。
(出品) 1.「金の滴 降る降るまはりに、銀の滴 降る降るまはりに」	単著	平成25年5月	「北海道イラストレーターズクラブα40周年記念原画展」 さいとうギャラリー	北海道イラストレーターズクラブα創立40周年記念として開催された展覧会に出品。
2.「Le Japon Artistique」	単著	平成26年10月	「サッポロデザインウィーク」札幌地下歩行空間	サッポロデザインウィークの一環として行われた展覧会に出品。
3.「ダイハツ 三輪自動車物語」絵本原画	単著	平成28年11月	「北海道イラストレーターズクラブα My Work29 原画展」 さいとうギャラリー	北海道イラストレーターズクラブα作品集出版記念原画展に出品。
4.「草原の旋律」「遠い街角：ピレネーのレストラン」「遠い街角：待ち合わせ」	単著	平成29年11月	「北海道イラストレーターズクラブα My Work30 原画展」 さいとうギャラリー	北海道在住のイラストレーターによって1973年に発足した全道組織、北海道イラストレーターズクラブαが隔年で発刊している作品集『マイワーク』30号の原画展に出品。
5.「農たび・北海道」(ポスター)	単著	2019年6月	旭川デザイン協議会 三都市+ONE「北海道食のデザイン展」 旭川市民ギャラリー	旭川市で開催された、ポスター、パッケージなどの展覧会、「北海道食のデザイン展」出品。
6.「遠い街角：人形職人の仕事場」「遠い街角：廃墟と再建」「市場の夏祭り」(イラストレーション)	単著	2019年10月	「北海道イラストレーターズクラブα My Work31 原画展」 道新ギャラリー	北海道イラストレーターズクラブαが隔年で発刊している作品集『マイワーク』31号の原画展に出品。
(翻訳) (口頭発表) 1.「海外における展示と日本文化—エグジビションブース・デザインの試み」	単著	平成26年5月	情報文化学会北海道支部会(北海道大学)	2014年アンドラ公国における国際会議の展示ブースのために行った、日本文化の紹介のためのデザインの試みについての発表。
2.「幕末浮世絵版画における時事的情報と諷刺」	単著	平成27年3月	北海道芸術学会(北海道立近代美術館)	幕末の浮世絵版画において、時事的情報や風刺がどのように表現されたのか、版画と情報流通との関係、その影響力についての研究発表。

著書，学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表年月	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名	概要
(翻訳) (口頭発表) 3.「江戸浮世絵に見る遠近法の東西」	単著	2019 年 11 月	雲南日本語研究会 (藤沢交誼館：中華人民共和国雲南省昆明市)	雲南省昆明市で行われた日中の学生と教員の研究発表会で、江戸浮世絵、特に風景版画に、郭熙らの画論や明清朝の中国版画が与えた影響について、比較研究に基づいて発表した。
(講演) 1.「浮世絵とジャポニスム」	単著	平成 27 年 2 月	いけばなインターナショナル 2 月例会 (札幌グランドホテル)	一般社団法人いけばなインターナショナルからの依頼による講演。
2.「目にとまる地域広報紙作成研修」	単著	平成 28 年 7 月	ボランティア活動センター	札幌市社会福祉協議会からの依頼による、市民講座での講演。
3.「農たび・北海道」ネットワーク研修会」講師	単著	平成 30 年 12 月	北海道農政部 (TKP 札幌駅カンファレンスセンター)	北海道農政部主催により、道内各地の農村ツーリズムに取り組む実践地域の人々が参集する研修会の講師。